

美浜町水道事業の現状

美浜町水道事業は、町民の皆様にご負担いただく水道料金により「独立採算制」の経営を行っています。町の発展とともに整備を進めてきた水道施設は、町のほぼ全域に普及しましたが、老朽化が進んでおり、施設の機能維持の重要性が高まっています。老朽化による漏水発生を防ぐため、計画的に施設の更新を行う必要があります。また、近い将来に発生が懸念される大地震に備え、災害時にも給水を継続するための対策も必要であり、これらに要する費用は増加していきます。

一方で、人口減少や節水機器などの普及による使用水量の減少に伴う料金収入の減少も続いています。昭和57年の水道料金改定以降、40年間に渡り料金を据え置いて経営を維持してきましたが、平成30年度に策定した「美浜町水道事業経営戦略」において、本町水道事業の現状や将来の見通しを踏まえると、現在の水道料金のままでは令和6年度から赤字経営となることが予測されています。美浜町水道事業運営委員会において、料金改定の必要性について検討された結果、今後も水道水を安定して供給し続け、町民の生活を維持していくためには、水道料金の改定が必要であると提言されました。現在、美浜町水道事業では令和6年度からの水道料金等の改定について検討を進めています。

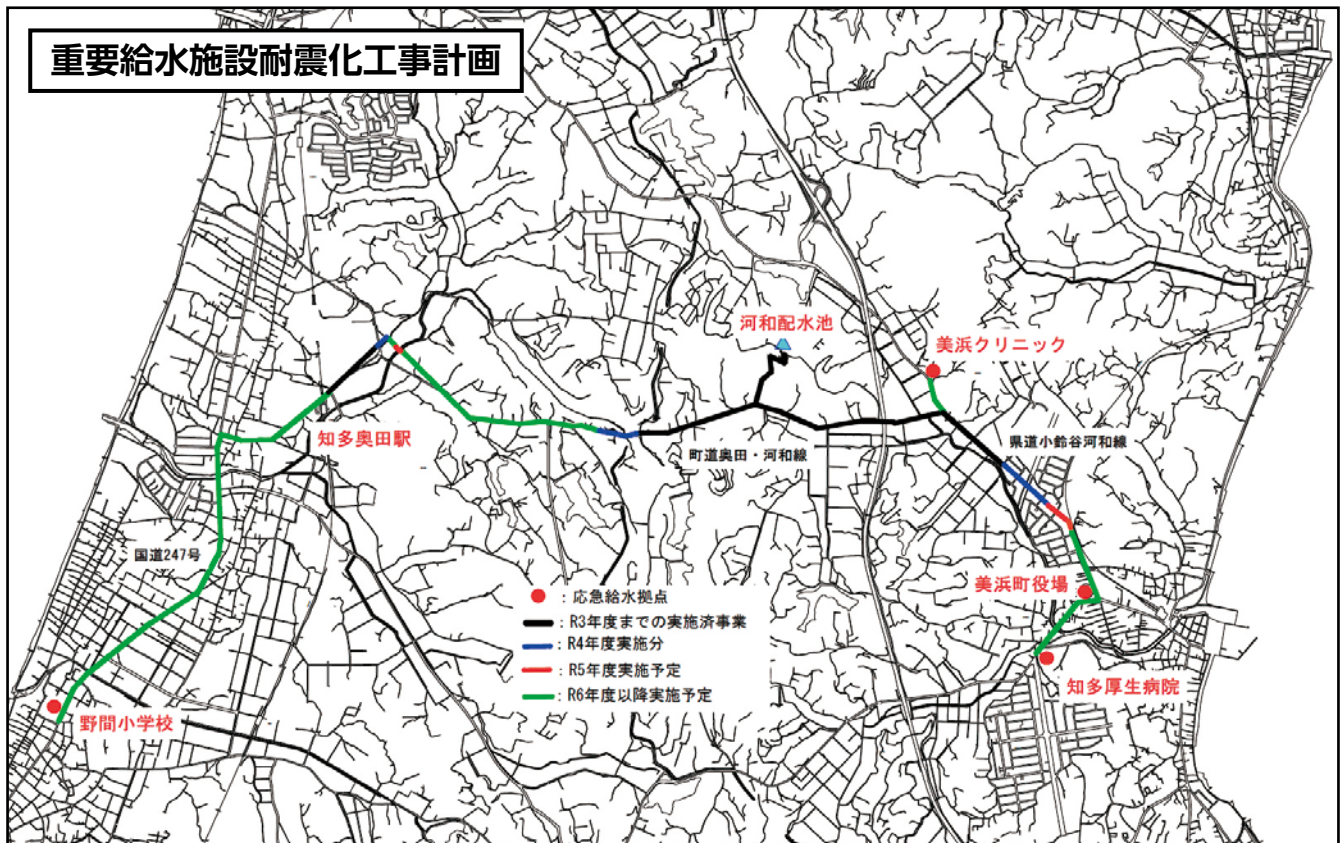
現在の状況

- 配水管の総延長 19万8,772m
- 老朽化(総延長に対して) 20年以上経過した管路 約80%
40年以上経過した管路 約25%
- 現在の耐震化率 9.4% (3,000m)
口径200mm以上の基幹配水管3万5,000mの内3,000m

水道事業が抱える課題

- ①水道管の老朽化
- ②人口減少による水道料金収入の減少

重要給水施設耐震化工事計画



「水道水 安心・安全 これからも」

6月1日～7日は「水道週間」

朝、顔を洗ったり、お湯を沸かしてお茶を飲んだり、蛇口をひねればいつでもどこでもきれいな飲用水が出てきます。

上水道は、私たちの健康で文化的な生活や経済活動を支える重要な役割を持つ大切な施設。限りある資源「水」も将来にわたり安全でおいしい水道水でなくてはなりません。

この機会に水の大切さを見つめ直し理解を深めましょう。

・大切な水のため家庭の漏水点検をしましょう

漏水の点検方法の詳細は町のホームページで確認できます。



町ホームページはこちら

